

# とうにうん

第15号 11年1月1日

J R 東海 労 東 二 運 分 会

責任者 庭 山 義 輝

編 集 教 宣 部

## 2011年

新年 明けましておめでとうございます

＝ カメの歩みはウサギに負けない ＝  
組合員の一步一步の積み重ねで職場を変えよう

### 組合員のみなさん

今年卯年です。国鉄改革、分割・民営化でJRとしてスタートしたのが24年前1987年で、やはり卯年でした。組合員一人ひとりの不安と期待、そして熱い思いと決意をあらためて思い起こします。

私たちは昨年、年休を絶対に流さない取り組み、安全を脅かし人権を無視して強行された再教育と「不合格」を理由とした不当転勤、そして体調不良を理由にした出向に立ち向かってきました。

さらに、組合員の総力で様々な妨害を跳ねのけ、たしろ かおる を国会に送り出すこともできました。この取り組みによってJR総連、JR東海労の組織力と闘いの正当性を内外に大きく示す事ができました。今後は たしろ かおる と共に国会内外での取り組みを展開しましょう。

今年卯年です。ウサギとカメの寓話のように、ウサギの挑戦に対してカメは一見勝ち目の無い競争であっても決して諦めず着実な一步一步の積み重ねで目的地に「先に」行き着くことが出来まし。この教訓を卯年の年頭にあたって思うところです。

職場を見ると、異常な労務管理と労働強化が繰り返されています。片寄った添乗や異常な乗務点呼、片寄った行路の組指定、早出と居残り、年休が入らず流れるなど働きやすい職場には程遠い状態です。さらに混沌とした政治と経済状況のなか職場では、ややもすると閉塞感から期待を見出だせず諦めの気持ちに陥りがちです。

### 組合員のみなさん

今年も組合員の一步一步の積み重ね、闘いで閉塞感をうち破り、異常な労務管理を許さず、働きやすい職場に変えましょう。闘いをとおしてJR東海労のさらなる強化と拡大を実現しましょう。執行委員会は、様々な取り組みの先頭で闘います。本年もよろしくお願いたします！

2011年1月1日

J R 東海 労働組合 東二運分会 執行委員長 庭山義輝